

CASBEE®-建築(既存)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(既存)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_EB_2014(v.3.03)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ヒルトン東京お台場	階数	地下1F・地上16F
建設地	東京都港区台場1丁目9番1号	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	ホテル	評価の段階	
竣工年	1996年1月 竣工	評価の実施日	2024年10月23日
敷地面積	18,426 m ²	作成者	深堀佳寿美
建築面積	14,647 m ²	確認日	2024年10月23日
延床面積	66,455 m ²	確認者	深堀佳寿美



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (210)

②建築物の取組み 88% (184)

③上記+②以外の 88%

④上記+ 88%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 4.2

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>本建物は、お台場に位置する大型総合ホテルである。ウォーターフロントの埋立地に立地し、周辺は商業施設やホテル、公園等が見られる東京屈指の観光地で、ゆりかもめの台場駅にも直結し、利便性の高い施設である。竣工後28年が経過しているが、きめ細やかな建物管理と部分的な改装により、竣工当時のまま都会的で上質なホテル空間を提供している。</p>	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> こまめな温度測定の実施により、室内の温熱環境の良化に配慮している。 客室内の細かな照明制御により、光環境の良化に配慮している。 	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物コンセプトに基づく内装計画により、快適な居住性に配慮している。 きめ細やかな建物管理により、法的基準以上の衛生管理、清掃管理に配慮している。 	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京都の自生種を植栽し、自生種の保全に配慮している。 鉄道の車窓等からの景観検証を実施し、周辺まちなみへの調和に配慮している。
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> 性能検証や新たなBEMS導入の実施により、適切なエネルギー管理及び運用に配慮している。 	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京都の再生水を利用し、上水利用量の削減に配慮している。 リサイクル材を採用し、非再生資源の使用量削減に配慮している。 	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な駐車台数を確保し、かつ循環バスを敷地内に引き込み、周辺の道路インフラへの負荷抑制に配慮している。 適切な廃棄物スペースの確保や積極的なごみリサイクルに取り組み、廃棄物の削減に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される